http://www.miyako-rotary.net/

2012年1月25日　会員誕生スピーチ例会（第2653回例会）

開会点鐘

ソング　◎手に手つないで

本日の行事　◎会員誕生スピーチ例会
スピーカー　花坂直行会員

出席報告　熊谷力実 会員　12月中の出席率 60.9％

会員数	出席免除者数	出席数	出 席 率	先 週 の 修正出席率
29	0	18	62.1%	44.8%

ニコニコBOX

金 城 会 員　今年初めての例会出席となります。
今年も宜しくお願いいたします。

西 村 会 員　早退します。

幹事報告

その他の報告事項

1．ガバナー　小野寺則雄 / 会員増強・R広報委員会委員長　佐藤勝己
◎日本における会員増強達成のために行うサクセスジャパン作戦（SAKUJI作戦）推進について

2．二戸ロータリークラブ　会長　菅弘志
◎第2760地区被災高校生支援事業協力のお願い

3．ハイライトよねやま154（修正版）の再送

4．横山八幡宮　宮司　花坂直行
◎２月行事のご案内

5．暴力追放宮古地区県民会議　会長　宮古市長
山本正徳
◎「暴力追放宮古地区県民会議研修会」開催のご案内
日時　平成25年3月10日㈫　14:00～15:00
場所　宮古市役所　６階大ホール
◎暴力団情勢と対策　2012年版

6．I・M日程の変更について
日時　平成25年3月30日㈯　午後３時から
場所　ホテルサンルート釜石

7．宮古ユネスコ協会　会長　松田和夫
◎平成25年宮古ユネスコ協会新春講演会の開催について（ご案内）
日　時　平成25年2月6日㈬
午後5時45分～（受付5時）
会　場　宮古ホテル沢田屋
講　師　辻村勝俊氏（千両男山　杜氏）
交流会　4,000円
締　切　１月30日㈬

8．２月のプログラム

宮古RC　中野会長挨拶

皆さん、こんにちは、本日は第2653回の会員誕生スピーチ例会でございます。

本日の会員誕生スピーチは、花坂会長エレクトでございます。花坂会長エレクト、後ほど宜しくお願いいたします。

会員誕生スピーチ例会

花　坂　直　行会員

今日は津波のお話をしたいと思います。

慶長16年10月28日午後２時頃、陸中海岸に大津波がありました。慶長16年は西暦になおしますと1611年、東日本大震災は2011ですから、丁度、400年前に同等の大津波が来ていたことになります。このとき、神歌の碑のところにあった横山八幡宮の社殿は全部流され、横山の里（旧宮古村）は200戸の民家、及び村民も全部流されて、宮古は全滅しました。当時の黒田村（現横町・現沢田）は５・６件の家が残っただけでした。

震災後、東北大学国際文化研究科アジア社会講座の蝦名裕一博士が調査にいらっしゃいました。蝦名博士によると、南部藩には当時、次のような記録があるそうです。古実伝書記では「大地震三度候而、夫より大波出来」、大槌古城記では「朝より度々地震、波押上候前、沖の方どんどんとなり候と大波山のごとくにて参、川に村、塩水上り、引塩には、大杉古木家共々を引崩申候」と残っており、朝から断続的に震動が続き、大きく三回揺れ、津波が来たときに、海水が川をのぼり、強烈な引き波であったことがわかります。

当時、スペインの冒険家であるセバスティアン・ビスカイノ（1548－1615）が、徳川家康の徳川秀忠に謁見し、日本沿岸の測量の許可を得て、奥州沿岸の測量をしていました。測量と言っていますが、実は日本近海にあるといわれている「金銀島」の調査のためでした。

「ビスカイノの金銀探検報告」では、

10月28日　越喜来

・海上で地震に遭遇、一行に追随していた船二艘が沖で沈没。
・住人達が「村を捨て山に逃げて行く」
・海水は約四メートルの高さをなし、其境を越え、異常なる力を以て流出し、村を浸し、家及び藁の山は水上を流れ、甚しき混乱を生じた。
・海水は此間に三回進退し、多くの人命や財産が失われた。
・ピスカーノ一行は「村に着き免れたる家に於いて厚遇を受けた」

伊達政宗の援助により、ピスカーノ一行は仙台藩の支倉常長を共に、伊達丸（サン・ファン・バウティス号）でスペインに帰り、「ピスカイノの金銀探検報告」を報告しています。